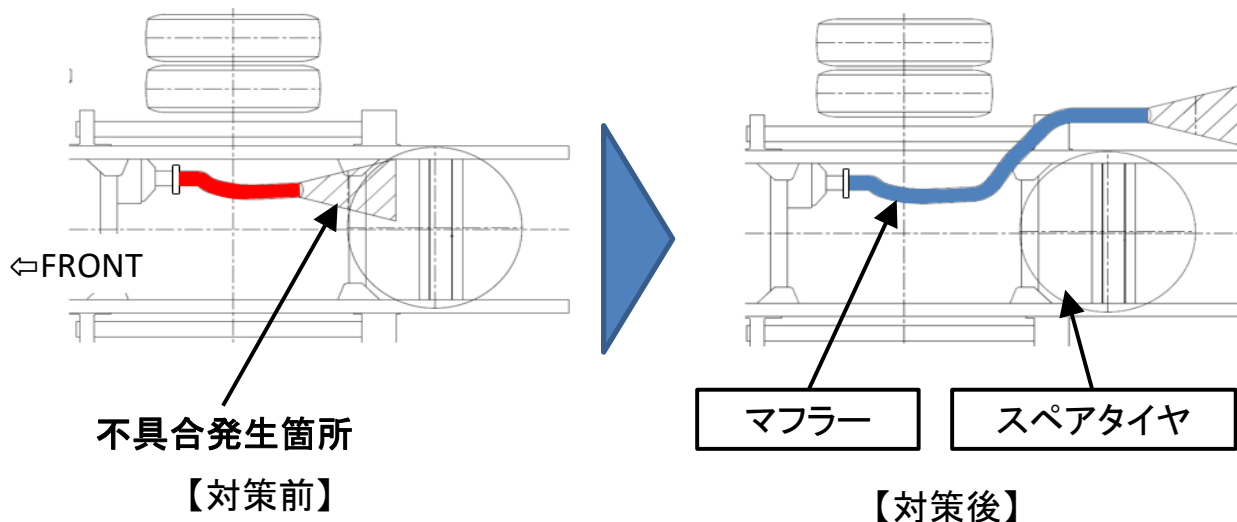


改善箇所説明図



シャシフレーム間マフラー



小型トラックのスペアタイヤをリヤオーバーハング中央に設置しマフラーを変更した車両において、設計のレイアウト検討が不十分であったため、排気ガスがスペアタイヤに吹きかかるものがある。そのため、停車中のDPF再生時にスペアタイヤ表面が高温に晒され、当該タイヤの劣化を早めるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、マフラーを対策品に交換するとともに、スペアタイヤを新品に交換する。

注： は、交換する部品等を示す。